

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	鳥獣害防止対策推進事業			
予算科目	6 款 1 項 3 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 農業の振興			
所管課情報	担当課: ブランド推進課 電話番号(内線): 983-6350(706)			
記入者情報	所属長: 米湊 誠二 担当責任者: 向井 裕臣			
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】 平成 18 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	伊予市鳥獣害防止総合対策協議会等			
根拠法令等	伊予市鳥獣被害防止総合対策事業実施要領等			
事業の目的	鳥獣害防止対策に資する推進体制の構築や防止施設の整備に要する経費等を助成することで、拡大する野生鳥獣類による農作物被害防止を総合的に図り、以って農家所得の安定による農業の振興を図る。			
事業の内容	農作物被害防止を図るための推進体制の整備事業、個体数の調整事業(箱わな等の購入・配置)、研修会の開催事業、鳥獣害防止施設の整備事業(防護電気柵・ネット等)等			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	事業効果は高いものの被害は尚増加傾向が同われ、より効果を高めるため、農業振興センター鳥獣害担当者会と伊予市鳥獣害防止総合対策協議会による支援の協調に努め、総合的な対策を実施するための礎となる捕獲隊を一部包括した実施隊の創設へ繋げる。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	4,809	8,563	30	8,148
	人件費	1,627	1,988	1,193	1,988
	合計	0	10,551	1,223	10,136
人件費 内訳	人工数	0.20	0.25	0.15	0.25
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,627	1,988	1,193	1,988
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	2,987	4,848	0	4,616
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,449	5,703	1,223	5,520

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
果樹被害面積	ha	33.02	33	-	31.4
稲被害面積	ha	3.8	3	-	3.4
野菜被害面積	ha	1.24	1	-	1.18

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000

成果指標				
成果指標	当該年度の被害面積／前年度の被害面積×100			
指標設定の考え方	当該年度の被害面積と前年度の被害面積を比較することで、事業効果を測る。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	100%以下	100%以下	0	0
実 績	122.7%	94.5%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	今年度、捕獲隊を一部包括した市職員による実施隊が創設され、農業振興センター鳥獣害担当者会と伊予市鳥獣害防止総合対策協議会による支援の協調体制が整った。今後、本事業の有効活用等により「攻め」の対策と「守り」の対策を総合的に実施し、より効果的な鳥獣害防止に繋げる必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	継続的に実施している成果として、有害鳥獣の捕獲頭数も年々増加傾向にあり、今年度においては農作物の被害は減少した。しかしながら、毎年の予防対策の継続は必要であり、今後においても積極的に取り組む必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申	
外部評価 (行政評価委員会)	

経営者会議の最終判断	
事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	